

公認心理師試験 卒業証明書・履修科目証明における読み替え科目確認書【学部科目】

白百合女子大学 学部卒業者
【区分E】【区分F】用

[公認心理師法施行規則附則第3条に規定する科目]

記入例

氏名 (※在学時の氏名)	(姓) 白百合	(名) 花子	生年月日
学部・専攻	<input checked="" type="checkbox"/> 文学部 児童文化学科 発達心理学専攻 <input type="checkbox"/> 人間総合学部 児童文化学科		
入学年月	20XX 年 4 月	卒業年月	20XX 年 3 月
			19XX 年 XX 月 XX 日 生

大学における必要な科目		対応する開講科目名・履修年度	
I	1	心理学概論	(例) 心理学概論 [20XX 年度]
	2	臨床心理学概論	
	3	心理学研究法	(例) 心理学実験観察演習II [20XX 年度]
	4	心理学統計法	(例) 心理統計学II [20XX 年度]
	5	心理学実験	[年度]
上記Iの5科目のうち、履修した科目数		3 科目	左記Iの5科目のうち、3科目以上を履修すること。
II	大学における必要な科目		対応する開講科目名・履修年度
	6	知覚・認知心理学	(例) 認知心理学 [20XX 年度]
	7	学習・言語心理学	[年度]
	8	感情・人格心理学	(例) 人格心理学 [20XX 年度]
	9	神経・生理心理学	[年度]
	10	社会・集団・家族心理学	(例) 社会心理学 [20XX 年度]
	11	発達心理学	(例) 発達心理学概論A [20XX 年度]
12	障害者・障害児心理学	[年度]	
上記IIの7科目のうち、履修した科目数		4 科目	左記IIの7科目のうち、4科目以上を履修すること。
III	大学における必要な科目		対応する開講科目名・履修年度
	13	心理的アセスメント	(例) 心理検査法A [20XX 年度]
	14	心理学的支援法	(例) 発達教育相談A [20XX 年度]
	15	心理演習	[年度]
16	心理実習	[年度]	
上記IIIの4科目のうち、履修した科目数		2 科目	左記IIIの4科目のうち、2科目以上履修すること。ただし、16については、施設の分野及び時間数を問わない。
IV	大学における必要な科目		対応する開講科目名・履修年度
	17	健康・医療心理学 (※)	[年度]
	18	福祉心理学	(例) 社会福祉 [20XX 年度]
	19	教育・学校心理学	(例) 発達心理学演習B [20XX 年度]
	20	司法・犯罪心理学	[年度]
21	産業・組織心理学	[年度]	
上記IVの5科目のうち、履修した科目数		2 科目	左記IVの5科目のうち、2科目以上を履修する。 ※17をVとして履修した場合は、18から21までのうち2科目以上履修すること。
V	大学における必要な科目		対応する開講科目名・履修年度
	17	健康・医療心理学 (※)	[年度]
	22	人体の構造と機能及び疾病	[年度]
23	精神疾患とその治療	(例) 臨床心理学 [20XX 年度]	
上記Vの3科目のうち、履修した科目数		1 科目	左記Vの3科目のうち、1科目以上を履修すること。 ※17をVとして履修した場合は、IVの※を参照

(注) 1 一つの必要な科目に対応しているとした開講科目を、他の必要な科目に対応する科目として記入することはできません。また、一つの必要な科目に**対応する科目が複数ある場合は、いずれか一つのみ**記入すること。
2 本様式について返却は行わないため必要に応じて控えをとること。